

二七八七番

天地あめつちの 寄り合よあひの 極きはみ 玉たまの 緒をの 絶たえじと思おも
ふ 妹いもがあたり見みつ

二七八八番

息いきの 緒をに 思おもへば 苦くるし 玉たまの 緒をの 絶たえて 乱みだれな
知しらば 知しるとも